

木材ジャーナル名古屋・世ぶ

令和6年1月号 No.200

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合



二〇二四年
頌春

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを



年頭のごあいさつ

名古屋木材組合
組合長 西垣 洋一

2024年 新年の干支「甲辰 (きのえたつ・こうしん)」に思う － 春の日差しが、あまねく成長を助く年！！－ 価値の連鎖 (バリューチェーン) で木材の価値を守り、高める！

新年を迎え謹んで新春のお慶びを申し上げます。
旧年中は皆様には、組合の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

2024年の干支は、「甲辰 (きのえたつ・こうしん)」になります。「甲」は草木が成長し勢いを増す様を表し、十干の最初にあたり、物事の「はじまり」を象徴します。「辰」は「ふるう、ととのう」を意味する「振」で、陽気が動いて万物が振動し、草木もよく成長して形が整った状態を表しており、植物の成長の過程を意味しています。これらを合わせて考えると、2024年の干支「甲辰」は、「春の日差しが、あまねく成長を助く年」、つまり暖かい日差しが大地すべてのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年だとされています。

現在の社会情勢は、コロナウイルスのパンデミックが収束してもなお、各地の紛争、異常気象、インフレ等世界中が揺れ動いており、コロナ禍以降、激動の時代に突入していることは誰もが実感していることかと思えます。物価、為替、金利、株価等、様々な動きが絡み合っており、変化のスピードも速まっています。我々木材・住宅業界においても、新築住宅市況はかつてないほどの低迷に陥っており、特に戸建の受注、着工は厳しい様相を呈しており、新設住宅着工戸数は70万戸時代に突入するかと考えられます。又、今年度以降、物流、建設業界の時間外労働の規制といった「2024年問題」や4号特例縮小、省エネ基準の適合義務化などの「2025年法改正」への対応など業界を取り巻く環境は問題・課題を多く抱えています。

その一方、CO₂を始めとする温室効果ガスの排出の影響により気候変動、汚染、生息地の消失など地球温暖化は予断を許さない状況です。世界的に環境問題への危機感が高まる中、2050年カーボンニュートラル実現に向けて我々の森林・林業・木材産業には、CO₂を吸収する森林の公益性や木造住宅の推進による炭素固定、製品化での環境負荷低減などで、その役割が期待されています。幸いにも日本には先人が築き上げた豊富な森林資源が育成され、成熟し、利用期を迎えています。こうした豊富な森林資源を循環利用する持続可能な木材の安定供給体制と木材の価値を守り、高めるためには、川上～川中～川下が互いに刺激し合う形のバリューチェーン (価値を認め合う連鎖) の変革が必要です。これまで以上に業界の相互関係、他業種との連携・協調、地域における産官学との交流を強化し、木材利用の新たな価値を創造していかなければなりません。

今後も不安定な社会状況と市場・需要低迷は当面続くものと予想されますが、このような厳しい経済環境の中、私は座右の銘である“疾風に勁草を知る”、“歳寒くして松柏の凋むに後るるを知る”という言葉思い起こします。どちらも逆境に陥った時に、初めてその人の真価がわかるものだという意味ですが、今こそこの逆風が吹く中、森林・林業・木材産業の真価を発揮する時であり、新たな価値創造、顧客創造に向けて実践していく年だと思います。

最後になりますが、本年の干支にちなんだ格言をご紹介します、皆様のご健康と事業発展を心から祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

“龍吟ぎんずれば雲起うそぶこり、虎嘯うそぶけば風生うそぶず”『周易』

“龍は是れ水畜、雲は水の気。故に龍吟ずれば則ち景雲出ず。
虎は是れ震動の気、故に虎嘯けば則ち谷風生ず”

龍がうめき、啼けば雲が湧き立ち、虎がほえれば風が吹き起こる。
同じ考えや志を持った者は、相手の言動に気持ち通じ合い、互いに相応じあう。
決断し、敢然と立ち上がり、躊躇なく物事を進めれば時勢は呼応する。

年頭のごあいさつ



名古屋港木材産業協同組合
理事長 服部 伸一

新年あけましておめでとうございます。

日頃より名古屋港木材産業協同組合の活動についてご支援いただき感謝を申し上げます。

さて新型コロナウイルスの流行が始まってから3年以上の年月が経過し、ようやくWHOによる「国際的な公衆衛生上の緊急事態」が解除されました。日本でもようやく新型コロナウイルスの感染症分類が2類から5類へと変更され、食事や旅行を楽しむなど「人々の普通の日常」が戻りつつあるように感じられます。

国際情勢においてはロシアによるウクライナ侵攻が開始から1年以上が経過しましたがいまだに毎日のように尊い人命が失われており、戦地に1日も早く平和な日々が訪れることが望まれます。

世の中が不安定であることも影響し、新設住宅着工数については、持ち家着工数は前年同月比のマイナスが続いており、木材建材業界においては売り上げが下落傾向となった会社が多く、厳しい1年となりました。令和6年度においても、住宅着工は低調に推移するという見方が大方であり、各企業においては、売り上げを伸ばしていくのか、会社の体制を需要規模に合った程度に調整するのかの判断に迫られるのではないのでしょうか。

名古屋港木材産業協同組合（木産協）は西部臨海地帯の立地企業と行政とのパイプ役としてその役割はますます重要になっていると自負しています。飛島村や弥富市、警察、名古屋港管理組合などと日常的に意思疎通を図り、立地企業の利益を守るために行政機関に様々な要請を行っています。

木産協は決して親睦団体ではありません。安全であること・清潔であること・便利であることなど工業団地の質を高めるために必要な事項について関係する行政機関と継続的に協議を行っています。より利便性の高い工業団地にするため、安全性や公衆衛生の不安を取り除くためさまざまな課題について行政に要望する役割の必要不可欠な存在です。

このような趣旨をご理解いただき木産協に加盟していない企業に関しても加盟をお願いするところでございます。

引き続きご理解ご協力いただきますことをお願いして新年のあいさつとさせていただきます。

ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は名古屋木材組合・名古屋港木材産業協同組合の活動に格別のご高配を賜り
厚く御礼申し上げます。
本年もよろしく願いいたします。

名古屋木材組合 事務局
名古屋港木材産業協同組合 事務局

名古屋港西部臨海地帯の環境改善と安全のため飛島村長と懇談会を開催

名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会及び西部臨海工業地帯防犯協会（ともに会長は服部伸一木産協理事長）は、令和5年12月7日に飛島村公民館分館で、飛島村長をはじめ国土交通省名古屋国道事務所、蟹江警察署、名古屋港管理組合の方々との懇談会を開催し、ゴミの収集、街路樹の剪定、雑草の除草、右折信号機の設置要望、ドリフト族の取締りなどについて話し合われました。詳細については別途報告します。



飛島村臨海地区連絡協議会との懇談会

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

偽ショッピングサイトに注意！

『偽ショッピングサイト』に関する相談が多く寄せられていますので、購入前に次の点等に注意しましょう。
〈偽ショッピングサイトの見分け方〉

- ・不自然な日本語表記がある
- ・支払い方法が選択できない
- ・タイムセール等で購入を急がせる
- ・割引率があまりに高い

蟹江警察署 生活安全課 生活安全係 TEL.0567-95-0110

◆ 広告コーナー

世界初！
100%リサイクルせっこうボード
チヨダサーキュラーせっこうボード
CHIYODA CIRCULAR BOARD

廃せっこうボードから作られたリサイクル石膏を100%使用し、製造時のカーボンニュートラルを実現しました。

- 廃せっこうボードを100%原料に使用
- 製造時のカーボンニュートラル
- 従来製品と同じ高い耐火性能

共に築み、明日を創る。
CHIVODA VISION ZERO チヨダサー

人と未来のために高い技術を誇るプレカトシステムのトップメーカー
MIYAGAWA

宮川工機株式会社
〒441-8019 豊橋市花田町字中ノ坪53
TEL 0532-31-1251 FAX 0532-34-1956
URL <https://www.miyagawakoki.co.jp/>

発行 名古屋木材組合
発行者 西垣洋一
〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
TEL <052> 331-9386
FAX <052> 322-3376
【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
発行者 服部伸一
〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74
TEL <0567> 57-2017
FAX <0567> 57-2018
【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会